



Manihi Pearl Beach Resort



2010年7月号

22 July, 2010



Tikehau Pearl Beach Resort

Bora Bora Pearl Beach Resort & Spa

ボラボラ・パール・ビーチ・リゾート&スパ
日本人ゲストリレーション： 鈴木 義嗣 (よしつぐ)



HEIVA I BORA BORA 2010

暑中お見舞い申し上げます。今年もボラボラはハイバの祭りで賑わっております！
今回は、HEIVA I BORA BORA 2010 (ボラボラのハイバ) のダンスの競演編をご報告させていただきます。

6月25日から始まりましたボラボラ島のハイバ祭りは7月17日をもってメイン期間が終了いたしました。
今年もメインイベントの歌とダンスの公演は、迫力、見ごたえがあり、公演日はヴァイタベの町は観光客に加え、
たくさんのローカルの人々が集まって観覧していました。今年はサッカーワールドカップも重なり、仕事、サッ
カー、ハイバ・・・の繰り返しで、昔サッカーをしていた私にとっては、イベントづくしの1ヶ月であつという
間に過ぎた感じがします。



さて、結果を申しますと、今年のチームダンス部門の最終順位は下記の通りとなりました。

- 1位 Tiipoto (ティイポト)
- 2位 Anau (アナウ)
- 3位 Nunue (ヌヌエ)
- 4位 Faanui (ファアヌイ)
- 5位 Amanahune (アマナフネ)

ちなみに昨年の順位はこちらです。

- 1位 Faanui (ファアヌイ)
- 2位 Nunue (ヌヌエ)
- 3位 Tiipoto (ティイポト)
- 4位 Anau (アナウ)
- 5位 Amanahune (アマナフネ)

各チーム競演を見た後、今年も、昨年の優勝、準優勝チームが再び上位を占めるのでは・・・との予測もありましたが、昨年3位の Tiipoto (ティイポト) 地区が優勝となりました。Faanui (ファアヌイ) 地区は、昨年ほどのインパクトがなかったのが厳しいと思っていましたが、来年の巻き返しに期待したいと思います。また、Amanahune (アマナフネ) 地区の巻き返しも来年の一つの見どころでもあるかもしれません。



今年も各チームには、何名かのホテルスタッフが参加しており、その参加スタッフを中心に楽しく観覧することができました。

ハイバ祭りは、8月1日で閉会となり、夜のヴァイタペの町は再び寂しくなってしまいますが、また来年のハイバまで・・・。



マニヒ・パール・ビーチ・リゾート&スパ
日本人ゲストリレーション： ホカフウ さつき



マニヒのモツピクニック

皆様 こんにちは MANIHIのさつきです

今日は私のお休みの日、とてもお天気が良く風も爽やか。外で何かをしたい気持ちになり、椰子の葉を使って色々な物を作ってみましたのでご紹介いたしますね。

その昔、私はアクティビティ担当に属していたので、お客様に椰子の葉で作る編み物のレッスンしていました。昔取った何とやら、この籠を作るのは4年ぶり…果してちゃんと作れるかしら?と心配しながら、椰子の葉を探しに行きました。

椰子の葉編みのポイントは、出来るだけ長い葉を選ぶことです



基本は椰子の葉を上下交互に編んでいくだけです、これだけで様々な物を作る事が出来ます。まず椰子の葉を真ん中から割き、3枚の葉を1セット、向き違いで4セット準備します。お皿と籠の作り方は途中まで同じです。

私は大きな椰子の葉を選んだので大中小の3サイズの籠が4つも出来ました。お皿はさくっと出来たのですが、籠の葉の合わせ方をすっかり忘れていて出来ないないかも…と不安になりましたが、幸い出来上がりのイメージを知っているので、ああでもないこうでもないで試行錯誤の上、ちゃんと作りあげる事ができてとても嬉しかったです。まだ葉が余っていたので、葉の全体を使って簡単に編める「お魚」と呼ばれるものも作ってみました。「お魚」というより「人参」かしら…。



お皿



籠



お魚???

ずっと前から作りたくて、でも中々できなくて諦めていた冠作りをやっとマスターしました。子供たちの学校では、年に数回、歌とダンスのお披露目会があり、その際はお花の首飾りと頭の冠が必須。私はこの冠が作れなかったので、いつもお友達にお願いしていました。でも、いつも自分の手で作りたかったので、このマスターは本当に感激ものでした。



先月マスターして初めて作り上げた冠



ダンスショーの冠に椰子の木を飾りました



左側は腕や髪飾り用、右が先月作った頭用の冠

椰子の葉の編み物は、左下の写真のように色が変わり乾いた状態のときにニス塗ると、かなりきれいに長期保存できます。この椰子の葉の冠は初級で、上級になるとお花でもあらゆる物で作ることができます。沢山練習して、お花の冠が作れるようになった暁にはご報告致しますね。また、今朝、作った物を全部まとめて写真撮ってみました(右下)。お店屋さんみたいでしょ。昔は、椰子の葉を8セット使って編む大作の丸い籠も編めたのですが、あまりにも複雑で、他にも1枚で作れる「鳥」や「魚」等もあったのですが、残念ながらすっかり忘れてしまいました…。

私は子供の頃に本来の左利きを右利きに矯正したこともあり今では殆ど両利きなのですが、手先が器用ではないのです。はっきり言って私は不器用が、この葉を編んでいる時は「私ってとっても器用かも？」と錯覚するほど簡単に編めるのです。

(余談ですが、私の息子は左利き。私の姉は世の中は何でも右利き用に作ってあるのだから矯正した方が良いと言いますが、私は息子は左利きのままで良いと思っています。左利きは右脳が発達している証拠で個性の一つ。子供の個性は大切にしたいですね)

話がそれましたが、今朝作ったこの籠は、MANIHI ご滞在中にかなり重宝しますので、今週ご滞在中の2組の日本のお客様にぜひ使って頂きたいとさしあげました。

ツアモツには 椰子の木が沢山あります。MANIHI にお越しの際は、ぜひ一度、この椰子の葉の編み物に挑戦してみてください。自分で作ったものは愛着たっぷり。MANIHI ご滞在の良い思い出になることでしょう。



さて、7月11日に皆既日食がありました。私は仕事でしたので初めから最後まで見続けることは出来なかったのですが、それでも度々外に出ては欠けていく太陽を見ました。太陽が完全になくなった時は辺りは真っ暗にはなりませんが、かなり暗くなり、まるでサンセット後の夜の手前のように、私はレセプションの灯りをつけた程です。その後、太陽がほんの少し現れただけで周りはかなり明るくなり、「太陽光線って凄いわ」と私は実感しました。ホテルでは全滞在ゲストに日食観賞サングラスを無料配布致しましたが、お客様でレセプションの来られたのはイタリア人親子1組だけ。皆さん、お部屋で観賞していたのかしら…。当日は子供達も日食観賞用のメガネをつけて観賞していました。なかなか本格的でしょ(笑)。ではまた来月お会いしましょう。 さつき





MANAVA SUITE RESORT TAHITI

***マナバ・スイート・リゾート・タヒチ ***
日本人ゲストリレーション： 田之上 愉香（たのうえ ゆか）



行事満載の2010年7月

タヒチ島では現地時間の7月11日、7時半頃から日食を観測する事ができました。日本からも沢山のお客様がいらっしやり、日食のあった週の当ホテルは、日本人のお客様でにぎわっておりました。皆さん日食に詳しい方ばかりでしたので、色々なお話を聞く事ができました。タヒチ島では太陽と月が100%は重ならない為に、黒い太陽というものを見ることは出来ませんでした。日食を観測する事自体が初めての私にとっては、時間ごとに欠けていく太陽を見ているのは神秘的で不思議な気持ちになりました。太陽と月が一番重なった時刻は8時23分頃、三日月よりもずっと細い太陽と薄暗い空に浮かんだいくつかの星を眺めながらその一時を楽しんでいましたが、ほんの数パーセントの太陽の光なのに、こんなにも明るいのかと太陽の偉大さにも気づかされました。



そんな一時も束の間、この日の現地時間8時半からはワールドカップの決勝戦もあった為に、その後すぐに家に戻りサッカー観戦をしました。今回のワールドカップは日本も大活躍をしましたが、今年はスペインが初優勝を果たしましたね。実は当ホテルの副支配人はスペイン人でこの決勝の日を待ちわびていました。このスペイン初優勝の彼の喜びは相当なものだったようです。

そして今月は毎年恒例の歌とダンスのコンクール『ハイヴァ』も行われました。今年は当ホテルのスタッフも何名か出場したので、ホテルのスタッフも応援行ったりしていました。『ハイヴァ』に出場した当ホテルのスタッフは何ヶ月も前から猛練習をしていましたが、数週間前になると仕事と両立しながら毎日何時間もダンスの練習に明け暮れていました。その成果もあって決勝まで進む事が出来たようです。

日食、ワールドカップ、ハイヴァのお祭り大きな行事が沢山あった2010年7月のタヒチ島でした。

